

第1回 厚生労働省のEBPM推進に係る有識者検証会

重点フォローアップ事業への 支援・助言について

株式会社メトリクスワークコンサルタンツ

2024年12月9日



令和4・5年度の有識者検証会でそれぞれ5事業(計10事業)を選定しており、今年度は年2回、各事業に対して適切に効果検証等を実施する上で必要な助言を行う

選定年度	事業名	部局名
令和4年度	1. 免疫アレルギー疾患患者に係る治療と仕事の両立支援モデル事業	健康・生活衛生局
	2. 特定健康診査・保健指導に必要な経費	保険局
	3. 困難な問題を抱える女性支援推進等事業	社会・援護局
	4. 就労体験・訓練先の開拓・マッチング事業	社会・援護局
	5. 新卒者等に対する支援	人材開発統括官
令和5年度	6. 重症患者診療体制整備事業	医政局
	7. 働き方改革の実現に向けた労働時間の上限規制の定着による長時間労働の抑制等のための取組	労働基準局
	8. 副業・兼業に関する情報提供モデル事業	職業安定局
	9. 労働者協同組合法の円滑な施行	雇用環境・均等局
	10.地域包括支援センター等におけるICT等導入支援事業	老健局

主に、ロジック/アウトカム、効果検証という観点から、事業の論理構造やアウトカム・指標の妥当性、効果検証に向けたデータ取得・分析手法について助言を行った

	項目	主な助言内容
ロジック／ アウトカム	ターゲット設定	<ul style="list-style-type: none">事業が念頭に置いているターゲットの設定根拠を記載してはどうか
	適切なアウトカム設定	<ul style="list-style-type: none">設定しているアウトカムは、アクティビティの直接的な結果であるため、アウトプットとして設定してはどうか意識及び行動の変化を一括りにして1つのアウトカムとして設定しているが、事業効果の適切な把握に向けて両者を切り分けて測定してはどうか
	適切な指標設定	<ul style="list-style-type: none">設定している指標を正確に把握することは困難であると考えられることから、代替的な指標を検討してはどうか
	段階的なアウトカム設定	<ul style="list-style-type: none">短期アウトカムから長期アウトカムへのつながりが弱いため、中期的なアウトカムを設定してはどうか
効果検証	データ取得	<ul style="list-style-type: none">客観的な測定手法によりアウトカムを把握できないか検討してはどうかアウトカムに影響を与えるような対象者の属性情報も取得してはどうか各自治体において事業の対象となった時期(年度)も記録することが望ましいモデル地域外のデータ取得も検討してはどうか
	分析手法	<ul style="list-style-type: none">定量的な分析に必要なサンプルサイズが得られない場合を想定し、事業の対象自治体へのヒアリング等を用いた定性的な分析も検討してはどうか